

小平市公共施設マネジメントニュース

令和元年7月号

中央・小川デザインプロジェクト みんなおいでよ！オープンハウス、地域住民及び施設の利用者・利用団体説明会

将来の人口減少、少子・高齢化など、公共施設を取り巻く環境が変化する中、市ではこれからの公共施設のあり方等について取組む公共施設マネジメントを推進しています。

市では、令和元年の秋頃までに、中央公民館・健康福祉事務センター・福祉会館・西部市民センター・小平元気村おがわ東の一部の複合化などに関する基本計画の策定を、市民参加で進めています。今回、基本計画素案の前段として「(仮称)中央公民館及び健康福祉事務センターの更新等に関する基本計画・(仮称)小川駅西口地区市街地再開発事業公共床等の整備基本計画 素案の方向性 (以下、「基本計画素案の方向性」という。)」をまとめました。

オープンハウスでは、公共施設マネジメントを推進する背景、これまでの市民参加の経過や「基本計画素案の方向性」の内容をわかりやすく展示し、また平成30年度に実施した中央・小川デザインカフェの参加者によるトークセッションを実施しました。

地域住民及び施設の利用者・利用団体説明会では、市から「基本計画素案の方向性」等を説明した後に、質疑応答を行いました。

オープンハウス来場者数

延べ 166 名 (43 名) ※ () 内はトークセッション参加者数

6月29日(土)13時~17時	26名(22名)	中央公民館
6月30日(日)10時~17時	47名	中央公民館
7月5日(金)13時~17時	42名	小川西町中宿地域センター
7月6日(土)10時~17時	51名(21名)	小川西町中宿地域センター

トークセッションは
6月29日、7月6日
14時~16時で開催

トークセッションの流れ

カフェ参加者(延べ8名)をトークゲストでお招きし、2部構成で行いました。カフェの振り返りや「基本計画素案の方向性」に関してゲストにお話しいただき、時に会場からの意見も交えて進行了しました。

【第1部 カフェの振り返りに関すること】

- ・カフェに参加した感想は
- ・カフェに参加して学べたことは など

【第2部 基本計画素案の方向性に関すること】

- ・部屋機能の共有化を図ることについて
- ・新たな地域コミュニティ活動のため市民としてできること など



トークセッションの様子



パネル展示の様子

トークセッションの主な意見

【第1部】

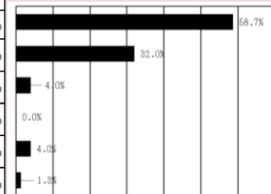
- ・様々な意見やアイデアを聞いて楽しかった。
- ・自分と異なる世代の方と話げできたことが新鮮だった。勉強にもなった。
- ・時間内に意見を出し、まとめていくことが難しかった。

【第2部】

- ・面積は「1+1=2 未満」、機能は「1+1=2 以上」を目指すのであれば相乗効果に関する議論がもっと必要ではないか。
- ・共有化は必要かもしれないが、これまでの活動に支障が出ないようにするべきではないか。
- ・コミュニティで既に行っている市民の活動に対し市から情報発信などすることで、さらに活発化するのではないか。



	回答者数	構成比
理解できた	44	58.7%
やや理解できた	24	32.0%
あまり理解できなかった	3	4.0%
理解できなかった	0	0.0%
どちらともいえない	3	4.0%
無回答	1	1.3%



オープンハウス来場者アンケートにて、「展示を見て小平市の公共施設マネジメントの取組が理解できましたか」の問いに対し、90%以上の方が「理解できた」、「やや理解できた」と回答しました。

※説明会に関しては裏面にまとめていますので、ご覧ください。

地域住民及び施設の利用者・利用団体説明会 参加者数

延べ54名

- 1 7月11日(木)14時～15時30分 7名 小平元気村おがわ東
- 2 7月11日(木)18時30分～20時 9名 小川西町公民館
- 3 7月12日(金)15時～16時30分 22名 小川西町公民館
- 4 7月16日(火)10時～11時30分 6名 中央公民館
- 5 7月16日(火)18時30分～20時 1名 中央公民館
- 6 7月17日(水)10時～11時30分 9名 福祉会館



説明会の流れ

これからの公共施設に関する3つの課題「施設の老朽化・更新時期の集中」「人口減少・少子高齢化」「財政バランスの悪化」を紹介するなど、公共施設マネジメントを取り組む背景など総論的な部分を説明しました。

その後、「基本計画素案の方向性」の内容について説明し、質疑応答を行いました。

【主な意見など】

1 中央エリア・小川エリア共通

- ①市の人口は増加している。20%の延べ床面積縮減ありきでなく高齢者等の居場所づくりが必要ではないか。
→現在、人口増加に応じて校舎増築等を行っています。ただし、ピークは後ろにずれても将来的に人口が減少することにより変わりはないと認識しています。
- ②受益者負担の適正化とは、有料化のことか。
→市は集会室等使用料の減免に関する制度の見直しを検討しており、新しい施設ではその方針を踏まえて運営していきます。
- ③通路等は車椅子や障がい者が問題なく通れるよう配慮して設計してほしい。
→バリアフリーやユニバーサルデザイン等に配慮します。
- ④カフェなどの機能は必要か。民業圧迫にはならないか。
→これまでの市民参加でもカフェ等の憩いの場の要望がありました。民業圧迫するような飲食店ではなく、図書館やフリースペースでの軽い飲食程度を想定しています。

2 中央エリア (仮称) 新建物に関すること

- ①(仮称) 新建物の高さはどのくらいになるのか。現在の福祉会館のように地下をつくる予定はあるか。
→用途地域で高さ制限が25mであり、一般的に地上5階建てまでは建設できます。現時点で、地下を整備する予定はありません。
- ②(仮称) 新建物には、中央公民館の視聴覚室や調理室等、今の機能の全てを入れてほしい。これらについては、今後、市民から意見を聞くのか。
→部屋の機能を保持しつつ共有化することや、可変的な空間設計の工夫を行う等して、活動スペースの確保に努めます。基本設計の段階でも、市民の意見を聞く予定です。

3 小川エリア 小川駅西口公共床等に関すること

- ①「フラットで広めの多目的室を、再開発ビルの5階北西側に配置します。」とあるが、なぜ、この部屋だけは具体的に場所が決まっているのか。
→柱の配置など再開発ビルの構造に関わるため、再開発準備組合側から早めに広めの多目的室の位置を決めるよう要望がありました。小川デザインカフェでも、眺めの良い場所で活動したいという声が多く、5階北西側に配置する案で一致しました。なお、コンサートホールの客席のような階段形状ではありません。
- ②図書館や公民館に指定管理者制度を導入するのか。
→現時点では決まっていません。指定管理者制度導入については、「指定管理者制度の活用方針」で考えをまとめているので、それらを踏まえて検討します。

【お問合せ】 小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課

〒187-8701 小平市小川町2-1333 TEL042-346-9557 FAX042-346-9513

メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp

小平市公共施設マネジメントニュース

令和元年11月号

中央公民館、健康福祉事務センター及び福祉会館の更新等に関する基本計画（素案） 小川駅西口地区市街地再開発事業公共床等の整備基本計画（素案） 市民説明会

将来の人口減少、少子・高齢化など、公共施設を取り巻く環境が変化する中、市ではこれからの公共施設のあり方等について取組む公共施設マネジメントを推進しています。

市では、令和元年中を目途に、老朽化が進む中央公民館・健康福祉事務センター・福祉会館の複合化と、小川駅西口地区市街地再開発事業の公共床等に西部市民センター・小平元気村おがわ東の一部機能の移転に関する基本計画の策定を、市民参加で進めています。

市では、これまでのワークショップ、アンケート、ヒアリング等により市民等からいただいた意見を踏まえて、「中央公民館、健康福祉事務センター及び福祉会館の更新等に関する基本計画（素案）、小川駅西口地区市街地再開発事業公共床等の整備基本計画（素案）（以下、「基本計画（素案）」という。）」をまとめ、今回、市民説明会を開催しました。

市民説明会では、基本計画（素案）の内容に関して説明し、質疑応答を行いました。

市民説明会の最後には、基本計画（素案）に関する市民意見公募（パブリックコメント）手続（実施期間：令和元年10月15日～11月13日）について案内しました。

基本計画（素案）	市民説明会	参加者	延べ72名
10月27日(日)	10時～11時30分	22名	中央公民館 学習室4
10月29日(火)	10時～11時30分	6名	中央公民館 学習室4
10月31日(木)	10時～11時30分	27名	小川西町公民館 ホール
11月 3日(日)	14時～15時30分	17名	小川西町公民館 ホール



中央公民館での様子



小川西町公民館での様子

主な意見等については、裏面に掲載していますのでご覧ください。
なお、市民意見公募（パブリックコメント）手続でいただいた意見等に対する市の考えを市ホームページに掲載いたします。



【主な意見など】

■第1章 「中央公民館、健康福祉事務センター及び福祉会館の更新等に関する基本計画」「小川駅西口地区市街地再開発事業公共床等の整備基本計画」 基本的事項に関すること

① 中央図書館が（仮称）新建物の複合化の対象にならない理由は何か。

→中央図書館は、目標耐用年数まで25年以上あり今後も相当期間の利用が可能であること、また福祉会館前市民広場の敷地に関する制約があるため、複合化の対象とはしません。

② 新しい施設で、ユニバーサルデザイン等、障がい者にとって使いやすい施設とするよう配慮してほしい。

→基本計画（素案）では、バリアフリーやユニバーサルデザイン等に配慮した施設にすることを示しています。基本設計の段階においても、障がい者を含め市民の意見を聞いていきます。

③ 第9次地方分権一括法により、「公立社会教育施設について教育委員会から首長部局へ移管することが可能となった」とあるが、これは市として進めていくのか、具体的な検討があるのか。

→国の法改正により移管することが可能になったことを示しています。具体的な検討はこれから行います。

■第2章 「中央公民館、健康福祉事務センター及び福祉会館の更新等に関する基本計画」 個別事項に関すること

① 健康福祉事務センターの機能が、なぜ本庁舎ではなく（仮称）新建物に移転するのか。健康福祉事務センターの機能を本庁舎に移転するという総務委員会の政策提言はどうか。

→市としては、（仮称）新建物を福祉機能の充実、バリアフリー等に配慮した施設とすることから、健康福祉事務センターを（仮称）新建物へ複合化する方針としました。今後も、市議会総務委員会の政策提言を踏まえ、窓口サービスの改善に努めていきます。

② 延べ床面積が8,000㎡になることで、活動スペースが減り、市民活動への影響に懸念がある。

→延べ床面積の縮減については、既存施設の共用部分を縮減する等の工夫を行い、現在の利用環境に大きな影響がでないよう配慮していきます。今後、基本設計の段階でも市民と意見交換を行いながら進めていきます。

③ 市民広場で活動している団体は、市民広場をいつまで利用できるのか。

→（仮称）新建物の工事期間中は利用できない期間が生じます。今後、詳細スケジュールが決まった段階で、周知します。

■第3章 「小川駅西口地区市街地再開発事業公共床等の整備基本計画」 個別事項に関すること

① 小川駅西口公共床等の事業費について、青天井のように感じるが、市はどのように考えているのか。

→事業費の財源については、国の補助金や世代間の負担の均衡を図り財政負担を後年度に平準化するため、市債の活用も行う予定です。公民連携を活用し、維持管理費等の効率化を検討します。

② 西部市民センターの跡地を売却するとあるが、売却せずに市民のために活用してほしい。

→市の将来的な財政状況等を見据え、今後の公共施設の更新等の費用に充てるため、売却を基本とします。

■その他、基本計画（素案）に関する意見等

① 駐車場が有料になると気軽に公共施設を利用できなくなるので、有料化はやめてほしい。

→現段階で、どのような方向性となるかは未定ですが、今後、検討を進めていきます。ただし、利用環境が大きく変わることがないよう配慮し、例えば減免等を行うことも含めて検討します。

② これまでの市民参加において、基本計画（素案）の記載以外にも、多くの意見が出ていたが、今後、どのように反映されるのか。

→中央・小川デザインプロジェクトのカフェ、アンケート等での全ての意見は反映できませんが、市として受け止めています。また、基本設計の段階でも、市民と意見交換を行いながら進めていきます。この基本計画の対象範囲でないものは、各所管課につなげていきます。

【お問合せ】 小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課

〒187-8701 小平市小川町2-1333 TEL042-346-9557 FAX042-346-9513

メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp

小平市公共施設マネジメント 市民意見交換会



小川駅西口地区市街地再開発事業の公共スペース、
西部市民センター、小平元気村おがわ東、中央公民館、
健康福祉事務センター、福祉会館など

一体的な検討と複合化等の方向性について

市では、将来の人口減少や施設の老朽化など、公共施設を取り巻く環境の変化を見据え、公共施設マネジメントを推進しています。

この度、公共施設マネジメント推進計画に基づき、老朽化等を理由として更新等を行うとした市役所周辺の中央公民館・健康福祉事務センター、福祉会館など、また小川駅西口地区市街地再開発事業において取得する公共スペースと小川駅近隣の西部市民センター、小平元気村おがわ東などの一体的な検討や複合化等の方向性について、市民の皆さんの声をお聴きするため意見交換会を開催します。

ぜひ、この機会にご参加ください。

日時・場所

- ①6月22日(金) 午後6時～午後8時 中央公民館講座室2
- ②6月24日(日) 午前10時～正午 小川西町公民館ホール
- ③7月11日(水) 午後2時～午後4時 東部市民センター集会室
- ④7月19日(木) 午後6時～午後8時 小川西町公民館ホール
- ⑤7月29日(日) 午前10時～正午 東部市民センター集会室
- ⑥8月5日(日) 午後2時～午後4時 中央公民館学習室4

- 申込み：直接会場へお越しください。(先着順)
- 定員：30人
- 内容はいずれの日程も同じです。



問合せ先 小平市 公共施設マネジメント課

(〒187-8701 小平市役所)
電話 042 (346) 9557
FAX 042 (346) 9513
メール facility-mg@city.kodaira.lg.jp